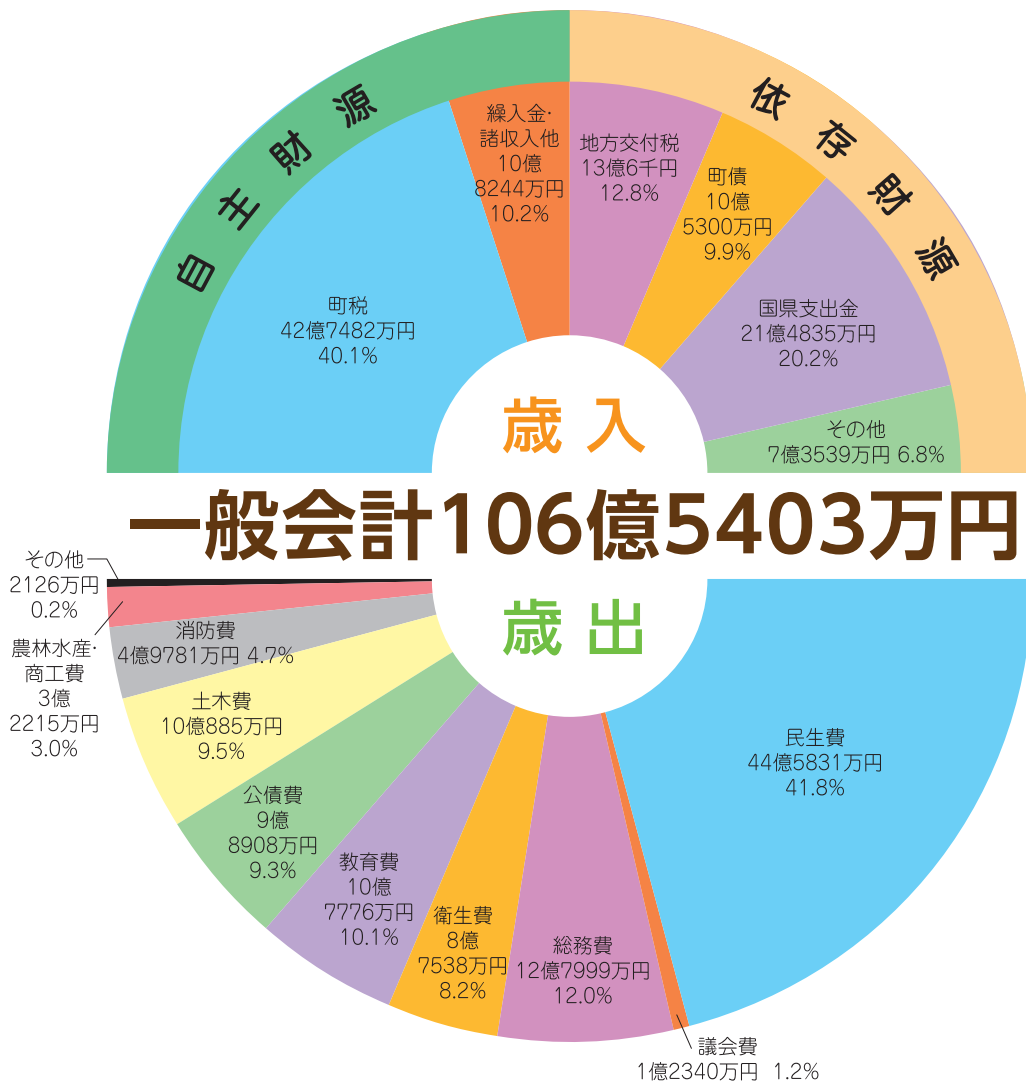


新年度予算の内訳



※グラフ中1万円未満は切り捨てて表示しているため、合計が一致しない場合がある。

●平成31年度 当初予算の総額

| 区分 | 31年度予算額 | 増減率(%) |
|-------------|------------|--------|
| 一般会計 | 106億5403万円 | 6.4 |
| 特別会計 | 75億5370万円 | 6.6 |
| 国民健康保険特別会計 | 34億5851万円 | 6.2 |
| 後期高齢者医療特別会計 | 4億4998万円 | △0.7 |
| 介護保険特別会計 | 27億8956万円 | 7.0 |
| 保険事業勘定 | 27億8049万円 | 7.0 |
| 介護サービス事業勘定 | 906万円 | 3.2 |
| 公共下水道事業特別会計 | 8億5563万円 | 11.0 |
| 合計 | 182億 773万円 | 6.5 |

●平成31年度 水道事業会計予算

| | |
|--------|----------|
| 水道事業会計 | 8億6487万円 |
| 収益的支出 | 4億7302万円 |
| 資本的支出 | 3億9184万円 |

歳入

主要をなす税収において固定資産税の償却資産が減収の見込みとなっているほか、地方消費税交付金なども減額が見込まれるなど予断を許さない状況だ。

歳出

扶助費などの義務的経費の増大のほか、松前中学校の改築工事や岡田小学校放課後児童クラブの新築工事、北公民館の耐震補強工事など、各公共施設の整備などに係る投

資的経費が財政を圧迫しており、予算総額が昨年より6億4005万3千円増加し、非常に厳しい状態となっている。

こうした財源不足に対応するため、可能な限り地方債を充当するとともに

に大規模地震災害対策基金や地域福祉基金、土地開発基金からの繰入れを行うほか、財政調整基金からも4億円の繰入れを行うことで何とか当初予算編成を行ったものの、補正予算以降の財源につ

いては、厳しい状況が予想される。

